

2026 年 470 級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



2026.08.11

【Day 2】2026 年 470 級世界選手権 開幕！



2026 470 World Championship | Junichi Hirai

2026 年 470 級世界選手権の開会式が 11 日、神奈川県藤沢市の江の島ヨットハーバーで行われました。200 人を超える各国の選手とコーチが出席し、盛大に開幕を祝いました。

国際 470 協会のイゴール・マレニッチ会長が「私たちはこれからの数日間、世界最高の選手たちが江の島の海で戦うのを目の当たりにします。選手、コーチ、各国の協会、ワールドセーリングが一体となって、参加国数を増やし、発展途上の国々を支援し、私たちの競技の質を高めることで、470 級をさらに強い存在にしたい。」とあいさつすると、会場から拍手が沸きました。藤沢市を中心に活動する相州神童太鼓の迫力ある演奏が鳴り響くと、スマホを向けて写真を撮る海外の選手たちの姿も。日本の選手たちも海外の選手と積極的に交流し、お互いに記念写真を取り合ったりしていました。



Keystone Partners

1

AIGLE 1833



PERSOON



YAMAHA



トヨタ自動車東日本



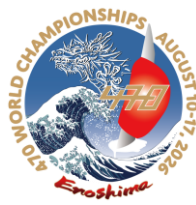
Benesse
ベネッセコーポレーション



RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業
競技団体の活動に活用されるスポーツ振興基金



2026 年 470 級世界選手権
August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



日本セーリング連盟の馬場益弘会長が歓迎の言葉を述べた後、はっぴを着て鉢巻を締めた海外役員と日本の代表が鏡開きを行い、日本酒をふるまいました。



2026 470 World Championship | Junichi Hirai

今回の世界選手権には 28 カ国 74 艇がエントリーしています。(日本 26 艇)
レースは明日 12 日から始まり、最終日の 17 日にはメダルレースが行われ、優勝が決まります。

大会の様子は、日本 470 協会の instagram と Facebook にアップしていきます。

https://www.instagram.com/japan470association?utm_source=qr

<https://www.facebook.com/share/1FTYzBTE5y/?mibextid=wwXIfR>



Keystone Partners

2

AIGLE 1833



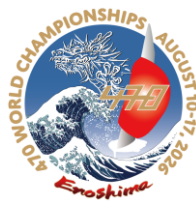
トヨタ自動車東日本



ベネッセコーポレーション



スポーツ振興基金助成事業
協賛団体/個人/企業/団体/個人/団体/個人/団体



2026 年 470 級世界選手権 August 10th – 17th, 2026



【大会概要】

大会名 : 2026 年 470 級世界選手権 (英字大会名: 2026 470 World Championship)

開催期間: 2026 年 8 月 10 日 (月) ~ 17 日 (月)

会場: 江の島ヨットハーバー (神奈川県藤沢市)

共同主催: 日本 470 協会 特定非営利活動法人神奈川県セーリング連盟

<協力> 国際 470 協会

<後援> 公益財団法人日本セーリング連盟

参加: オリンピック種目である、男女混合ペアのみが参加する大会

28 カ国、74 艇 参加予定 (8 月 10 日現在)

大会公式サイト: <https://2026worlds.470.org/en/default/races/race>

【スケジュール】

Day 1 8/10 (月) 受付・計測 9:00~16:00

Day 2 8/11 (火) 受付・計測 9:00~17:30

プラクティスレース 14:00~

開会式 17:45~

Day 3 8/12 (水) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 11:00

Day 4 8/13 (木) 予選シリーズ TBA

Day 5 8/14 (金) 予選シリーズ/決勝シリーズ TBA

Day 6 8/15 (土) 予選シリーズ/決勝シリーズ TBA

Day 7 8/16 (日) 予選シリーズ/決勝シリーズ TBA

Day 8 8/17 (月) 決勝シリーズ/メダルシリーズ TBA

表彰式/閉会式 TBA

※ Day 4 以降のレーススタート時刻は、前日夕方に発表されます。

※ レース日は 1 日最大 3 レースの実施を予定しています。

※ 最終日は、15:30 以降のレースは行いません。

※ メダルシリーズが実施できない場合は、それまでの成績が最終成績となります。

順延はありません。

※ 天候等によりスケジュールが変更になる可能性があります。



Keystone Partners

3

AIGLE



PERSOON



YAMAHA



トヨタ自動車東日本



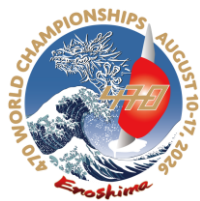
Benesse
ベネッセコーポレーション



RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業
競技団体の活動に対する助成金



2026 年 470 級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



【大会形式】

1 本大会では、オープニングシリーズ（予選シリーズ＋決勝シリーズ）とメダルシリーズが行われます。

①＜オープニングシリーズ＞

●予選シリーズは5レースを予定。2つのフリートに分けて行います。

●決勝シリーズは7レースを予定。

予選シリーズの成績によって、ゴールドフリート（上位グループ）とシルバーフリート（下位グループ）に分けて行います。

②＜メダルシリーズ＞

●オープニングシリーズの最終成績上位 10 艇が、メダルシリーズに参加できます。

●メダルシリーズは2レースを予定。



Keystone Partners

4

AIGLE 1853



PERSSON



YAMAHA



トヨタ自動車東日本



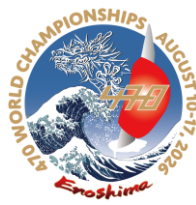
Benesse
ベネッセコーポレーション



RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業
独立行政法人日本スポーツ振興センター



2026 年 470 級世界選手権

August 10th - 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



2026.08.12

【Day 3】2026 年 470 級世界選手権 悪天候のためノーレース



2026 年 470 級世界選手権は 12 日、神奈川県藤沢市の江の島ヨットハーバー沖でレース初日の予選シリーズ 2 レースを行う予定でしたが、悪天候のためノーレースとなりました。

台風 15 号が明け方までに通過し、レースの実施が期待されましたが、一時雷鳴とともに強い雨が降ったりするなど天候自体が目まぐるしく変化。風向、風力ともに安定しませんでした。

今回、日本勢で期待を集めるのは磯崎哲也/関友里恵(JPN22)です。レースが無かった 12 日、じっくりと 2 人に話を聞くことができました。

— 今大会に向けての調整は？

磯崎選手 「7 月から海外に行かず、この大会に向けて江の島の海で練習してきました。この時期の風、主に南風を調整していたのですが、予報を見ると大会期間中は北か東寄り、陸寄りの風が吹くようです。それはそれで仕方ないので、しっかりと陸風に合わせて艇のセッティングであったり、戦い方を臨機応変にやっていきたいと思っています。」



Keystone Partners

1

AIGLE 1853

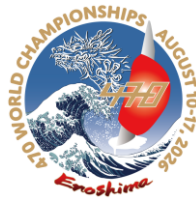


PERSSON



RIVIERA





2026 年 470 級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



—クルーとのコンビネーション、仕上がりは？

「現時点でできることはやり切れているのかなというところです。新たに組み始めて1年がたつて、その時間の中ではコンビネーションは十分、海外のチームと戦えるレベルにはあるのかなと感じています。」

—これから強化するところ、課題は？

「シンプルにボートスピードのアップというところで、技術はもちろんですが、艇の装備であったりというところです。前回のパリ五輪代表への挑戦ではそれができる時間がなかったので、いろんな面を考慮してより良いスピードを出して、相手チームに対してアドバンテージを持てるように時間を割きたいと思っています。」

—オリンピックキャンペーンは東京、パリに続いて3度目ですが、自分の中での成長、進歩はどう感じていますか？

「自分の力を出し切る方法を知らなかったりとかしていました。技術的にもそうですがメンタル的にも、長く続けてきて成長したのかなと感じています。」

—今大会にはどんな思いで臨みますか？

関選手「今回は技術面であったり、精神面であったり、この1カ月は周りの方々や磯崎選手のおかげで仕上げられてきたかなと思っていますので、とにかく楽しみという感情しかありません。」

以上



Keystone Partners

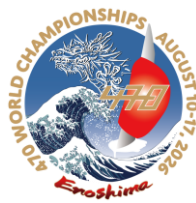
2

AIGLE 1853



PERSSON





2026 年 470 級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



大会の様子は、日本 470 協会の instagram と Facebook と YouTube にアップしていきます。

https://www.instagram.com/japan470association?utm_source=qr

<https://www.facebook.com/share/1FTYzBTE5y/?mibextid=wwXlfr>

<https://youtu.be/5bEyrRSGHKc?si=yxkaX-FQBAIqI6Sv>

https://www.youtube.com/watch?v=_OOz4GxwoTk

下記サイトにて、レース展開を見ることができます。

<https://hawkcast.n-sportstracking->

[lab.com/public_events/3607?redirect_flg=1&&no_result=1&play_speed=5&view=individual&release_no=1&ranking=1&counttime=1&line_length=60](https://hawkcast.n-sportstracking-lab.com/public_events/3607?redirect_flg=1&&no_result=1&play_speed=5&view=individual&release_no=1&ranking=1&counttime=1&line_length=60)



Keystone Partners

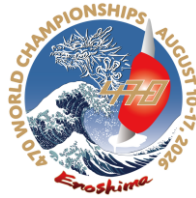
3

AIGLE 1853



PERSSON





2026 年 470 級世界選手権

August 10th - 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



【大会概要】

大会名 : 2026 年 470 級世界選手権 (英字大会名: 2026 470 World Championship)

開催期間: 2026 年 8 月 10 日 (月) ~ 17 日 (月)

会場: 江の島ヨットハーバー (神奈川県藤沢市)

共同主催: 日本 470 協会 特定非営利活動法人神奈川県セーリング連盟

<協力> 国際 470 協会

<後援> 公益財団法人日本セーリング連盟

参加: オリンピック種目である、男女混合ペアのみが参加する大会

28 カ国、74 艇 参加予定 (8 月 10 日現在)

大会公式サイト: <https://2026worlds.470.org/en/default/races/race>

【スケジュール】

Day 1 8/10 (月) 受付・計測 9:00~16:00

Day 2 8/11 (火) 受付・計測 9:00~17:30

プラクティスレース 14:00~

開会式 17:45~

Day 3 8/12 (水) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 11:00

Day 4 8/13 (木) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:30

Day 5 8/14 (金) 予選シリーズ/決勝シリーズ TBA

Day 6 8/15 (土) 予選シリーズ/決勝シリーズ TBA

Day 7 8/16 (日) 予選シリーズ/決勝シリーズ TBA

Day 8 8/17 (月) 決勝シリーズ/メダルシリーズ TBA

表彰式/閉会式 TBA

※ Day 4 以降のレーススタート時刻は、前日夕方に発表されます。

※ レース日は 1 日最大 3 レースの実施を予定しています。

※ 最終日は、15:30 以降のレースは行いません。

※ メダルシリーズが実施できない場合は、それまでの成績が最終成績となります。

順延はありません。

※ 天候等によりスケジュールが変更になる可能性があります。



Keystone Partners

4

AIGLE 1853

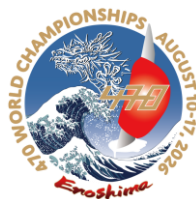


PERSOON



ベネッセコーポレーション





2026 年 470 級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



【大会形式】

1 本大会では、オープニングシリーズ（予選シリーズ＋決勝シリーズ）とメダルシリーズが行われます。

①＜オープニングシリーズ＞

●予選シリーズは5レースを予定。2つのフリートに分けて行います。

●決勝シリーズは7レースを予定。

予選シリーズの成績によって、ゴールドフリート（上位グループ）とシルバーフリート（下位グループ）に分けて行います。

②＜メダルシリーズ＞

●オープニングシリーズの最終成績上位10艇が、メダルシリーズに参加できます。

●メダルシリーズは2レースを予定。



Keystone Partners

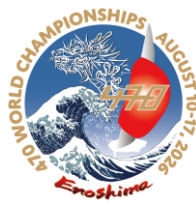
5

AIGLE 1853



PERSOON





2026 年 470 級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



2026.08.13

【Day 4】2026 年 470 級世界選手権 予選シリーズ 3 レース実施



本日は2つのグループに分かれて、予選シリーズの3レースが実施されました。

中風から軽風に徐々に風速が落ちていき、風向きが不安定なコンディションの中、占部心美／田畑武佐士（同志社大学/明海大学）が総合成績で日本勢トップの5位に入りました。

また、中山由菜/疋田大晟（Team SSP / YAMAHA）が総合10位で続き、今年9月に行われるアジア大会代表の磯崎哲也/関友里恵（JPN22 Racing）は、総合13位の滑り出しとなりました。

大学生コンビの占部／田畑は、先月ポーランドで開催されたジュニア世界選手権では8位に入り、今大会でも活躍が期待されています。

占部「いつもの江の島の北風とは違うコンディションだったため、雲の動きをよく見て、どちらに風が振れそうかをよく考えながら、クルーとコミュニケーションが取れて良い走りができました。」

田畑「明日も北からの良い風が入って、どちらかという得意な風ではあると思うので、崩さないように引き続き頑張っていきたいと思います。」



Keystone Partners

1

AIGLE



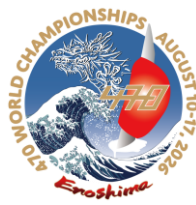
PERSSON



トヨタ自動車東日本



スポンサー 国民体育協会



2026 年 470 級世界選手権
August 10th – 17th, 2026



占部心美／田畑武佐士（同志社大学/明海大学）

社会人ペアの中山/疋田は 3 レース目で 3 位に入り、総合 10 位にあがりました。

疋田「順位的には自分たちの実力以上だったのかな、と思いますが、中身は少しミスがあったので、それを詰めていくのが明日以降、大事になってくるかなという感じです。」

中山「（目標は）ゴールドフリートに進出して、日本人 2 番以内には入ることです。」

日本以外にもアジア勢からは、2 レース目トップフィニッシュのタイのチームが、総合 9 位に入りました。

大会の様子は、日本 470 協会の instagram と Facebook と YouTube にアップしていきます。

https://www.instagram.com/japan470association?utm_source=qr

<https://www.facebook.com/share/1FTYzBTE5y/?mibextid=wwXIfr>

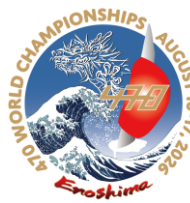
<https://www.youtube.com/@alljpn4704>



Keystone Partners

2





2026 年 470 級世界選手権

August 10th - 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



下記サイトにて、Web リアルタイム観戦をお楽しみください。

https://hawkcast.n-sportstracking-lab.com/public_events/3607?redirect_flg=1&&no_result=1&play_speed=5&view=individual&release_no=1&ranking=1&counttime=1&line_length=60

【大会概要】

大会名 : 2026 年 470 級世界選手権 (英字大会名 : 2026 470 World Championship)

開催期間 : 2026 年 8 月 10 日 (月) ~ 17 日 (月)

会場 : 江の島ヨットハーバー (神奈川県藤沢市)

共同主催 : 日本 470 協会 特定非営利活動法人神奈川県セーリング連盟

<協力> 国際 470 協会

<後援> 公益財団法人日本セーリング連盟

参加 : オリンピック種目である、男女混合ペアのみが参加する大会

28 カ国、74 艇 参加予定 (8 月 10 日現在)

大会公式サイト : <https://2026worlds.470.org/en/default/races/race>

【スケジュール】

Day 1 8/10 (月) 受付・計測 9:00~16:00

Day 2 8/11 (火) 受付・計測 9:00~17:30

プラクティスレース 14:00~

開会式 17:45~

Day 3 8/12 (水) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 11:00

Day 4 8/13 (木) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:30

Day 5 8/14 (金) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 10:00

Day 6 8/15 (土) 予選シリーズ/決勝シリーズ TBA

Day 7 8/16 (日) 予選シリーズ/決勝シリーズ TBA

Day 8 8/17 (月) 決勝シリーズ/メダルシリーズ TBA

表彰式/閉会式 TBA



Keystone Partners

3

AIGLE 1853



PERSOON



ベネッセコーポレーション



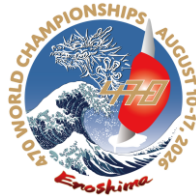
トヨタ自動車東日本



RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業



2026 年 470 級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



※ Day 4 以降のレーススタート時刻は、前日夕方に発表されます。

※ レース日は 1 日最大 3 レースの実施を予定しています。

※ 最終日は、15:30 以降のレースは行いません。

※ メダルシリーズが実施できない場合は、それまでの成績が最終成績となります。

順延はありません。

※ 天候等によりスケジュールが変更になる可能性があります。

【大会形式】

1 本大会では、オープニングシリーズ（予選シリーズ+決勝シリーズ）とメダルシリーズが行われます。

①＜オープニングシリーズ＞

● 予選シリーズは 5 レースを予定。2 つのフリートに分けて行います。

● 決勝シリーズは 7 レースを予定。

予選シリーズの成績によって、ゴールドフリート（上位グループ）とシルバーフリート（下位グループ）に分けて行います。

②＜メダルシリーズ＞

● オープニングシリーズの最終成績上位 10 艇が、メダルシリーズに参加できます。

● メダルシリーズは 2 レースを予定。



Keystone Partners

4

AIGLE 1853



PERSOON



ベネッセコーポレーション



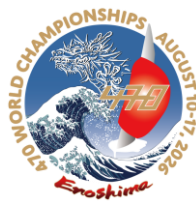
RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業



トヨタ自動車東日本



2026 年 470 級世界選手権

August 10th - 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



2026.08.14

【Day5】磯崎/関が日本勢トップの5位に浮上

2026 年 470 級世界選手権は 14 日、予選シリーズ 2 レースを行いました。

陸からの軽風が北から東方向に小刻みに変化する難しいコンディションの中、磯崎哲也/関友里恵 (JPN 22) は 3 位&7 位とまとめ、総合 13 位から日本勢トップの総合 5 位に浮上しました。



磯崎「シフティーな風でしたが、苦しいポジションにいらながらもちゃんと、少しずつ順位を上げることができました。しっかり 10 番以内に入って決勝シリーズに進むのがすごく重要だと思っていましたので、それはひとまずちゃんとクリア出来ました。」

関「難しいコンディションの中でも、2 人で集中してポイントをまとめることができました。

明日からも集中力を高めてコツコツと順位を上げていきます。」

前日総合 5 位だった占部心美/田畑武佐士 (同志社大学/明海大学) は、2 レース目で 15 位だったのが響き、総合 11 位へ後退しました。



Keystone Partners

1

AIGLE 1883



ベネッセコーポレーション



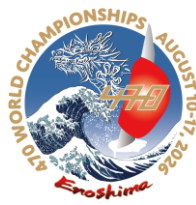
RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業



トヨタ自動車東日本



2026 年 470 級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



占部「（今日の2レース目は）良いスタートだったにもかかわらず、第1マークのレイラインで順位をガクッと落としてしまったので、後悔が残るレースでした。

（決勝シリーズ進出については）トップレベルの人たちと戦うので、難しいとは思いますが、やるべきことをしっかり見つけて、自分たちが前を走る未来を予想して臨みたいです。」

田畑「（決勝シリーズは）すごくレベルが高いと思いますが、スタートからしっかり出るとか、当たり前前のことをやればいいのかと思います。」



2026 470 World Championship | Junichi Hirai

明日15日からは、上位37艇と下位37艇で2グループに分かれて、決勝シリーズが始まります。



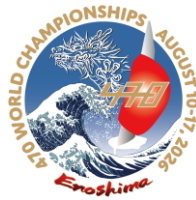
Keystone Partners

2

AIGLE 1853



スポーツ振興基金助成事業
©2026 JOC. All rights reserved.



2026 年 470 級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



大会の様子は、日本 470 協会の instagram と Facebook と YouTube にアップしていきます。

https://www.instagram.com/japan470association?utm_source=qr

<https://www.facebook.com/share/1FTYzBTE5y/?mibextid=wwXlfr>

<https://www.youtube.com/@alljpn4704>

下記サイトにて、トラッキングをお楽しみください。

<https://hawkcast.n-sportstracking->

[lab.com/public_events/3607?redirect_flg=1&&no_result=1&play_speed=5&view=individual&release_no=1&ranking=1&counttime=1&line_length=60](https://hawkcast.n-sportstracking-lab.com/public_events/3607?redirect_flg=1&&no_result=1&play_speed=5&view=individual&release_no=1&ranking=1&counttime=1&line_length=60)

【大会概要】

大会名 : 2026 年 470 級世界選手権 (英字大会名: 2026 470 World Championship)

開催期間: 2026 年 8 月 10 日 (月) ~ 17 日 (月)

会場: 江の島ヨットハーバー (神奈川県藤沢市)

共同主催: 日本 4 7 0 協会 特定非営利活動法人神奈川県セーリング連盟

<協力> 国際 470 協会

<後援> 公益財団法人日本セーリング連盟

参加: オリンピック種目である、男女混合ペアのみが参加する大会

28 カ国、74 艇 参加予定

大会公式サイト: <https://2026worlds.470.org/en/default/races/race>

【スケジュール】

Day 1 8/10 (月) 受付・計測 9:00~16:00

Day 2 8/11 (火) 受付・計測 9:00~17:30

プラクティスレース 14:00~

開会式 17:45~

Day 3 8/12 (水) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 11:00



Keystone Partners

3

AIGLE 1853



PERSSON



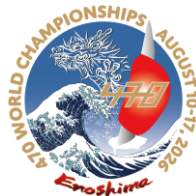
トヨタ自動車東日本



RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業
競技団体の活動に対する助成



2026 年 470 級世界選手権

August 10th - 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



Day 4 8/13 (木) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:30

Day 5 8/14 (金) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 10:00

Day 6 8/15 (土) 決勝シリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:30

Day 7 8/16 (日) 決勝シリーズ TBA

Day 8 8/17 (月) 決勝シリーズ／メダルシリーズ TBA

表彰式／閉会式 TBA

※ Day 4 以降のレーススタート時刻は、前日夕方に発表されます。

※ レース日は1日最大3レースの実施を予定しています。

※ 最終日は、15:30 以降のレースは行いません。

※ メダルシリーズが実施できない場合は、それまでの成績が最終成績となります。

順延はありません。

※ 天候等によりスケジュールが変更になる可能性があります。

【大会形式】

1 本大会では、オープニングシリーズ（予選シリーズ＋決勝シリーズ）とメダルシリーズが行われます。

①＜オープニングシリーズ＞

●予選シリーズは5レースを予定。2つのフリートに分けて行います。

●決勝シリーズは7レースを予定。

予選シリーズの成績によって、ゴールドフリート（上位グループ）とシルバーフリート（下位グループ）に分けて行います。

②＜メダルシリーズ＞

●オープニングシリーズの最終成績上位10艇が、メダルシリーズに参加できます。

●メダルシリーズは2レースを予定。



Keystone Partners

4

AIGLE 1853



PERSOON



ベネッセコーポレーション



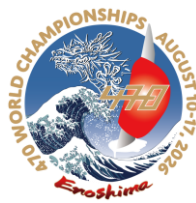
RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業



トヨタ自動車東日本



2026 年 470 級世界選手権
August 10th – 17th, 2026



2026.08.15

【Day 6】シフティーな風で 3 レース実施し、磯崎/関が 2 位に浮上



2026 年 470 級世界選手権は 15 日、神奈川県藤沢市の江の島ヨットハーバー沖で上位 37 艇と下位 37 艇で 2 グループに分かれ、決勝シリーズ 3 レースを行いました。

磯崎哲也／関友里恵（JPN 22）はこの日の 3 レースを 8 位－7 位－3 位とまとめ、前日までの予選シリーズ 5 位との総合で、2 位に浮上しました。

午前中は東寄りの軽風で 1 レース実施してハーバーバック、午後の 2 レース目は東南寄りの安定した風、3 レース目は後半に風が落ちてゴールドフリートの 19 艇がフィニッシュできないという目まぐるしく変化するコンディションでしたが、磯崎／関は粘り強く順位を維持しました。

その他、日本勢上位では、中山由菜／疋田大晟（Team SSP/YAMAHA）が総合 24 位、占部心美／田畑武佐士（同志社大学/明海大学）は総合 28 位に後退しました。

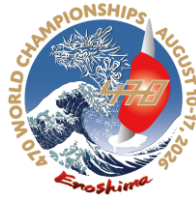


Keystone Partners

1



スポーツ振興基金助成事業



2026 年 470 級世界選手権

August 10th – 17th, 2026



磯崎「1 レース目はスタートの潮に対する読みが甘くて失敗してしまったのですが、そこからしっかりリカバリーして何とかシングルに入ることが出来ました。(2 レース目は)一番得意なコンディションだったものの、もう少しいいところを走りたかったなというのがあります。3 本目は序盤にスピードで前に出て、しっかり上マークから良い順位を走れたのは良かったと思います。

関「全レース通してシフティーでトリッキーな風なので、集中力を切らさずにどれだけ1 レースを終えることができるかと言うところを意識しました。」

昨年の 470 級世界選手権 3 位の Martin Wrigley/Bettine Harris(GBR) は、3 レース中 2 レースでトップを飾って現時点での総合トップです。



Martin Wrigley (スキッパー)「決勝シリーズは予選シリーズのポイントがリセットされるため、かなり混戦になることは分かっていました。レガッタがもう一度始まるような感覚で、だから今日は、最初から積極的に攻めました。」

Bettine Harris (クルー)「これまでのレガッタでは、あまりうまくいかなかった部分もありました。そこで犯したミスからかなり多くのことを学んだので、それを生かして、より前向きにレースに臨めたと思います。」



Keystone Partners

2

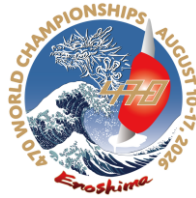
AIGLE



トヨタ自動車東日本



スポーツ振興基金助成事業



2026 年 470 級世界選手権

August 10th – 17th, 2026



大会の様子は、日本 470 協会の instagram と Facebook と YouTube にアップしていきます。

https://www.instagram.com/japan470association?utm_source=qr

<https://www.facebook.com/share/1FTYzBTE5y/?mibextid=wwXlfr>

<https://www.youtube.com/@alljpn4704>

下記サイトにて、トラッキングをお楽しみください。

<https://hawkcast.n-sportstracking->

[lab.com/public_events/3607?redirect_flg=1&&no_result=1&play_speed=5&view=individual&release_no=1&ranking=1&counttime=1&line_length=60](https://hawkcast.n-sportstracking-lab.com/public_events/3607?redirect_flg=1&&no_result=1&play_speed=5&view=individual&release_no=1&ranking=1&counttime=1&line_length=60)

【大会概要】

大会名 : 2026 年 470 級世界選手権 (英字大会名: 2026 470 World Championship)

開催期間: 2026 年 8 月 10 日 (月) ~ 17 日 (月)

会場: 江の島ヨットハーバー (神奈川県藤沢市)

共同主催: 日本 470 協会 特定非営利活動法人神奈川県セーリング連盟

<協力> 国際 470 協会

<後援> 公益財団法人日本セーリング連盟

参加: オリンピック種目である、男女混合ペアのみが参加する大会

28 カ国、74 艇 参加予定

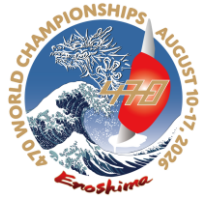
大会公式サイト: <https://2026worlds.470.org/en/default/races/race>



Keystone Partners

3





2026 年 470 級世界選手権

August 10th - 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



【スケジュール】

Day 1 8/10 (月) 受付・計測 9:00~16:00

Day 2 8/11 (火) 受付・計測 9:00~17:30

プラクティスレース 14:00~

開会式 17:45~

Day 3 8/12 (水) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 11:00

Day 4 8/13 (木) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:30

Day 5 8/14 (金) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 10:00

Day 6 8/15 (土) 決勝シリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:30

Day 7 8/16 (日) 決勝シリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:00

Day 8 8/17 (月) 決勝シリーズ／メダルシリーズ TBA

表彰式／閉会式 TBA

※ Day 4 以降のレーススタート時刻は、前日夕方に発表されます。

※ レース日は 1 日最大 3 レースの実施を予定しています。

※ 最終日は、15:30 以降のレースは行いません。

※ メダルシリーズが実施できない場合は、それまでの成績が最終成績となります。

順延はありません。

※ 天候等によりスケジュールが変更になる可能性があります。

【大会形式】

1 本大会では、オープニングシリーズ（予選シリーズ＋決勝シリーズ）とメダルシリーズが行われます。

①＜オープニングシリーズ＞

●予選シリーズは 5 レースを予定。2 つのフリートに分けて行います。

●決勝シリーズは 7 レースを予定。

予選シリーズの成績によって、ゴールドフリート（上位グループ）とシルバーフリート（下位グループ）に分けて行います。

②＜メダルシリーズ＞

●オープニングシリーズの最終成績上位 10 艇が、メダルシリーズに参加できます。

●メダルシリーズは 2 レースを予定。



Keystone Partners

4

AIGLE



PERSOON



ベネッセコーポレーション



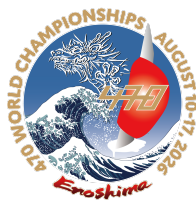
トヨタ自動車東日本



RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業



2026年470級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



2026.08.16

【Day7】シフティーな風で3レース実施し、磯崎／関が3位に！

2026年470級世界選手権が神奈川県藤沢市の江の島ヨットハーバー沖で、開催されております。16日は、決勝シリーズ3レースを行いました。陸からの東寄りの小刻みに変化する軽風が吹き、選手を苦しめました。



磯崎哲也／関友里恵(JPN22 Racing)は、1レース目でリコール、2レース目も24位でしたが、最終レースで2位に入って挽回し、決勝シリーズ6レースを終え総合成績3位、上位10艇で戦うメダルシリーズに進出しました。

首位は昨年の470級世界選手権3位のMartin Wrigley／Bettine Harris(GBR)。

磯崎／関は2位のJordi Xammar Hernandez／Marta Cardona Alcantara(ESP)を6点差で追っています。

その他、日本勢上位では、神木聖／永井天音(Team Hosei)が19位、中山由菜／疋田大晟(Team SSP／YAMAHA)が27位でした。

最終日の17日は上位10艇によるレースを2回行い、チャンピオンが決定します。



Keystone Partners

1

AIGLE 1853



PERSSON



YAMAHA

トヨタ自動車東日本



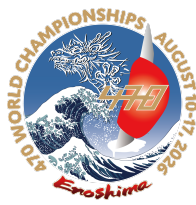
Benesse
ベネッセコーポレーション



RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業



2026年470級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



2026 470 World Championship | Junichi Hirai

磯崎「明日はもし今日みたいに難しいコンディションであれば、相手を気にせずに風に素直に合わせていくのがいいと思いますし、逆に安定した風が吹くのであれば、ある程度、対相手というのを見て戦ってもいいのかなと思います。1レース目でまず、しっかり点差を縮めて、チャンスがあれば2本目で抜きたいなと思っています。」

関「(3本目のレースの前には、)落ち着いてやるだけなので、考えすぎたり、落ち込んだりしないように努めました。そういう時にいつも言葉は交わさないで、冷静にしている雰囲気はあったと思います。」

本日、2-3-7位と会心の走りの神木／永井は19位にジャンプアップ。

神木「けっこう風が弱い状況、かつシフティーなコンディションは得意で、自分の風の感覚と読みがすごく良くて、コース展開が良かった。世界選手権のゴールドフリートなので、自分たちよりレベルがというのが上というのが分かっているんで、まず自分たちのやれることをやろうという声掛けをしていました。あと、とにかく気持ちで負けないように攻める気持ちを忘れないようにしました。」

中山「スピード的には悪くありませんでしたが、タックで置いていかれたり、ランニングのコースで置いていかれる場面があったりして、けっこう苦しい展開でした」



Keystone Partners

2

AIGLE 1853



PERSSON



YAMAHA

トヨタ自動車東日本



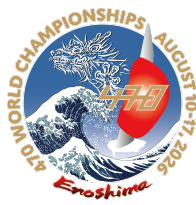
ベネッセコーポレーション



RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業



2026年470級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



大会の様子は、日本470協会の各サイトにアップしていきます。

<instagram>

https://www.instagram.com/japan470association?utm_source=qr

<Facebook>

<https://www.facebook.com/share/1FTYzBTE5y/?mibextid=wwXlfr>

<YouTube>

<https://www.youtube.com/@alljpn4704>

<レース トラッキング>

https://hawkcast.n-sportstracking-lab.com/public_events/3607?redirect_flg=1&&no_result=1&play_speed=5&view=individual&release_no=1&ranking=1&counttime=1&line_length=60

<フルカバレッジ映像・解説付き(英語)>

Gold Freet Race1

<https://www.youtube.com/watch?v=t1MsWOjT4EQ&t=36s>

Gold Freet Race2

<https://www.youtube.com/watch?v=VYSO9eQIz0g>



Keystone Partners

3

AIGLE 1853



PERSSON



YAMAHA

トヨタ自動車東日本



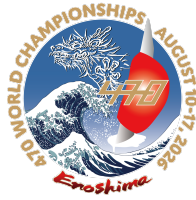
ベネッセコーポレーション



RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業



2026年470級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



【大会概要】

大会名：2026 年 470 級世界選手権（英字大会名：2026 470 World Championship）

開催期間：2026 年 8 月 10 日（月）～17 日（月）

会場：江の島ヨットハーバー（神奈川県藤沢市）

共同主催：日本470協会 特定非営利活動法人神奈川県セーリング連盟

＜協力＞ 国際 470 協会

＜後援＞公益財団法人日本セーリング連盟

参加：オリンピック種目である、男女混合ペアのみが参加する大会

28 カ国、74 艇 参加

大会公式サイト：<https://2026worlds.470.org/en/default/races/race>

【スケジュール】

Day 1 8/10（月）受付・計測 9:00～16:00

Day 2 8/11（火）受付・計測 9:00～17:30

プラクティスレース 14:00～

開会式 17:45～

Day 3 8/12（水）予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 11:00

Day 4 8/13（木）予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:30

Day 5 8/14（金）予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 10:00

Day 6 8/15（土）決勝シリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:30

Day 7 8/16（日）決勝シリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:00

Day 8 8/17（月）メダルシリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:00

表彰式／閉会式 TBA

※ Day 4 以降のレーススタート時刻は、前日夕方に発表されます。

※ レース日は1 日最大 3 レースの実施を予定しています。

※ 最終日は、15:30 以降のレースは行いません。

※ メダルシリーズが実施できない場合は、それまでの成績が最終成績となります。

順延はありません。

※ 天候等によりスケジュールが変更になる可能性があります。

【大会形式】

1 本大会では、オープニングシリーズ（予選シリーズ＋決勝シリーズ）とメダルシリーズが行われます。

①＜オープニングシリーズ＞

●予選シリーズは5レースを予定。2つのフリートに分けて行います。

●決勝シリーズは7レースを予定。

予選シリーズの成績によって、ゴールドフリート（上位グループ）とシルバーフリート（下位グループ）に分けて行います。

②＜メダルシリーズ＞

●オープニングシリーズの最終成績上位 10 艇が、メダルシリーズに参加できます。

●メダルシリーズは2レースを予定。



Keystone Partners

4

AIGLE 1853



PERSOON



YAMAHA

トヨタ自動車東日本



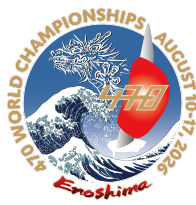
ベネッセコーポレーション



RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業



2026年470級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



2026.08.17

【Day 8】磯崎／関、総合4位で世界選手権を終了



2026年8月10日(月)～17日(月)で「2026年470級世界選手権」が、神奈川県藤沢市の江の島ヨットハーバーで開催され、本日17日に閉幕致しました。

本日は、上位10艇によるメダルレースが2レース行われました。
陸からの軽風の中でスタートした1レース目で、磯崎哲也／関友里恵(JPN22 Racing)は1マークをトップで回航後、一度もトップを譲ることなく逃げ切り、1位フィニッシュを果たしました。しかし、東に風が変わった2回目のレースで10位となり、総合成績で4位となりました。

優勝は昨年の470級世界選手権3位のMartin Wrigley／Bettine Harris(GBR)。Theresa LÖFFLER／Christopher HOERR(GER)が4位から逆転で2位に入り、Jordi Xammar Hernandez／Marta Cardona Alcantara(ESP)が3位となりました。



Keystone Partners

AIGLE 1853



PERSOON



YAMAHA



トヨタ自動車東日本



Benesse
ベネッセコーポレーション



RIVIERA



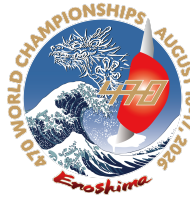
スポーツ振興基金助成事業
日本ヨット連盟



磯崎「メダルをしっかりキープできなかったのは悔しい思いでいっぱいですが、ロサンゼルス五輪まで世界選手権はあと2回あるので、来年、再来年でしっかりメダルを取れるようにこれから頑張っていきたいと思います。1レース目は1位でしたが、4位と5位のチームとの点差を広げられず、2位とは点差が縮んだことで、2レース目の得点計算をちょっと難しく考え過ぎてしまいました。それで、2レース目にいい流れでの戦い方ができなかったのかなと思います。アジア大会ではしっかり実力を出して、確実に金メダルを獲得することと、冬場にしっかり欧州でトレーニングを積んで、来年4月から始まる欧州の主要大会で、毎試合メダル争いができるような力を付けていきたいと思っています。」

関「夏の南風が吹く予報でしたが、北よりのトリッキーな風になって、みんなが苦しみながらレースをする展開になりました。その中で自分たちは集中して楽しんで、リラックスして、レース全体を終えることができたのかなと思っています。
(今後の目標は)アジア大会で金メダルを獲得すること。そして、来年も世界選手権など国際大会がありますので、それまでに実力を上げて、すべて3位以内で終わることができるように、精進したいと思います。」

表彰式では、ゴールドスポンサーの株式会社キーストーン・パートナーズの堤智章代表取締役より、表彰選手たちにメダルと記念品が授与されました。堤さんは弟の伸浩さんと1989年470級世界選手権に出場し、優勝した元470セーラー。「競技を終えて指導者になったり、役員をする人は多いのですが、セーリングの普及を考えると、スポンサーとして大会を盛り上げるのも大事なので、それが実現できたのは大変喜びに思っています。」と、おっしゃっていました。



2026年470級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



日本470協会の山崎昌樹会長は、「風が弱かったが、終わってみれば、メダルレースも含め13レースできたのは本当に良かったと思います。出場枠を広げて、日本の大学生が多数出場しました。日本470協会としても、将来の世代を支援したいと願っています。2024年にパリ五輪で日本が銀メダルを取ったので、早めに世界選手権を日本で開催して470級を盛り上げたいと考えました。大会としては大成功で、国際470協会の役員からも良い評価をもらえました。」と、大会を締めくくりました。

大会の様子は、日本470協会の各サイトにアップしていきます。

<instagram>

https://www.instagram.com/japan470association?utm_source=qr

<Facebook>

<https://www.facebook.com/share/1FTYzBTE5y/?mibextid=wwXlfr>

<YouTube>

<https://www.youtube.com/@alljpn4704>

<レース トラッキング>

https://hawkcast.n-sportstracking-lab.com/public_events/3607?redirect_flg=1&&no_result=1&play_speed=5&view=individual&release_no=1&ranking=1&counttime=1&line_length=60

<フルカバレッジ映像・解説付き(英語)>

Gold Fleet Race1

<https://www.youtube.com/watch?v=t1MsWOjT4EQ&t=36s>

Gold Fleet Race2

<https://www.youtube.com/watch?v=VYSO9eQIz0g>

Gold Fleet Race 4

<https://www.youtube.com/watch?v=QvlsFjAtpMk&t=827s>

Gold Fleet Race 5

<https://www.youtube.com/watch?v=6hOc1NWBYO8&t=1788s>

【大会概要】

大会名 : 2026 年 470 級世界選手権 (英字大会名: 2026 470 World Championship)

開催期間: 2026 年 8 月 10 日(月)~17 日(月)

会場: 江の島ヨットハーバー(神奈川県藤沢市)

共同主催: 日本470協会 特定非営利活動法人神奈川県セーリング連盟

<協力> 国際 470 協会

<後援> 公益財団法人日本セーリング連盟

参加: オリンピック種目である、男女混合ペアのみが参加する大会

28 カ国、74 艇 参加

大会公式サイト: <https://2026worlds.470.org/en/default/races/race>



Keystone Partners

AIGLE 1853



PERSSON



YAMAHA



トヨタ自動車東日本



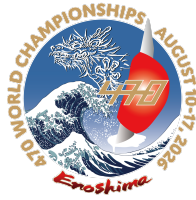
Benesse
ベネッセコーポレーション



RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業
日本セーリング連盟



2026年470級世界選手権

August 10th – 17th, 2026

KANAGAWA
PREFECTURE
SAILING
FEDERATION



【スケジュール】

Day 1 8/10(月) 受付・計測 9:00～16:00
Day 2 8/11(火) 受付・計測 9:00～17:30
 プラクティスレース 14:00～
 開会式 17:45～
Day 3 8/12(水) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 11:00
Day 4 8/13(木) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:30
Day 5 8/14(金) 予選シリーズ 最初の予告信号予定時刻 10:00
Day 6 8/15(土) 決勝シリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:30
Day 7 8/16(日) 決勝シリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:00
Day 8 8/17(月) メダルシリーズ 最初の予告信号予定時刻 9:00
 表彰式／閉会式 13:00

※ Day 4 以降のレーススタート時刻は、前日夕方に発表されます。

※ レース日は1日最大3レースの実施を予定しています。

※ 最終日は、15:30 以降のレースは行いません。

※ メダルシリーズが実施できない場合は、それまでの成績が最終成績となります。

順延はありません。

※ 天候等によりスケジュールが変更になる可能性があります。

【大会形式】

1 本大会では、オープニングシリーズ(予選シリーズ+決勝シリーズ)とメダルシリーズが行われます。

①＜オープニングシリーズ＞

- 予選シリーズは5レースを予定。2つのフリートに分けて行います。
- 決勝シリーズは7レースを予定。
予選シリーズの成績によって、ゴールドフリート(上位グループ)とシルバーフリート(下位グループ)に分けて行います。

②＜メダルシリーズ＞

- オープニングシリーズの最終成績上位10艇が、メダルシリーズに参加できます。
- メダルシリーズは2レースを予定。



Keystone Partners

AIGLE



PERSOON



YAMAHA



トヨタ自動車東日本



Benesse
ベネッセコーポレーション



RIVIERA



スポーツ振興基金助成事業